



千葉ウエストワイズメンズクラブ 2021年12月 (No.15)

会長 高田一彦 国際会長 キム・サンチェ(韓国) 主題 Y's Men with the World
副会長 吉崎 勇 アジア太平洋地域会長 大野勉(神戸ポート) 百年を超えて変革しよう
書記 内田久昭 東日本区理事 大久保知宏(宇都宮) 私たちは次の世代のために何ができるか?
会計 長尾昌男 関東東部部長 大澤和子(所沢) 私の地域から世界に広げよう 青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ!
担当主事 小林和弘 千葉ウエストクラブ 高田会長主題 ワイズの輪を通して社会貢献を
*千葉ウエストクラブ 連絡先 日本基督教団船橋教会 273-0865 船橋市夏見6-6-6 ☎ 047-425-6366

今月の聖句 この福音は、神が既に聖書の中で預言者を通して約束されたもので、御子に関するものです。御子は、肉によればダビデの子孫から生まれ、聖なる霊によれば、死者の中からの復活によって力ある神の子と定められたのです。この方が、わたしたちの主イエス・キリストです。(ローマの信徒への手紙第1章2節～4節)

千葉ウエストワイズメンズクラブ12月例会

< CE、ヒストリアンの月 >

日時：12月18日(土)午後2時～4時

場所：日本基督教団 船橋教会 信徒館

司会 内田久昭君 受付 長尾昌男君

開会点鐘 高田一彦会長

ワイズソング・ワイズの信条

聖書朗読 吉崎勇君

ビジター・ゲスト紹介

会長報告・YMCA報告

Happy Birthday

卓話「自分紹介」 水沼昭子さん

クリスマス 祝会

ドライバー 守安久美子さん

閉会のことば 小林和弘君

閉会点鐘 高田一彦会長

会場係：長尾、高田

(会堂前の落ち葉掃き1時過ぎから:ボランティア)

◎例会出席者は、高田会長 090-8509-0701

又はメール takawaizu@f7.dion.ne.jp
へお願いします

11月のデータ 会員9名

出席者8名(会員8名)

出席率:100% (メーキャップ1名を含む)

ドライバー：7,200円 (累計：28,300円)

今月の強調テーマ

CE (Christian Emphasis) キリスト教理解

イエス・キリストの教えは、私たちの世界的な運動において、基本的な価値観として用いられています。これは、私たちが何をすべきか、また、他の人のために奉仕をするという私たちのあり方を教えてくれる、キリスト教の強調事項です。

カール・ハーツ・ジェンセン、キリスト教強調国際事業主任

ヒストリアン(東日本区)

小林牧師の説教

東日本区のワイズ活動の歴史をまとめる役職者。東日本区の歴史的事項を正確に記録するために、区報、区役員会資料、区大会資料、加盟認証状の写し、クラブ記念誌等の文献を収集、整理、保存する。

12月8日「祈りの輪」の日

世界中のワイズメンズクラブ会員が「共に祈る時」を持つ日。

12月8日は、ワイズメンズクラブの創始者P・W・アレキサンダーの誕生日。この日を記念して世界中のワイズメンズクラブ会員が、それぞれの国の午後8時に「共に祈る時」を持って地球上を輪でつなぐことを願うことから「祈りの輪」と言う。



礼拝堂の窓に張り付けられたクリスマスを祝うステンドグラス
(水沼昭子さん作成)

千葉ウエストクラブ11月例会報告

11月27日(土) 14時～16時 於:船橋教会 信徒館
出席者:内田、岡田、小林、鈴木、高田、長尾、水沼、
守安 (吉崎 11/11事務例会メーキャップ)

例会前の有志による教会前庭の落ち葉掃きは、北風に
跳び舞うイチョウの葉っぱとの格闘であったが、少しは
きれいになったか!

岡田裕三君の司会で、久々にメンバーだけのこじんまり
した11月例会が始まった。開会点鐘、ワイズソング、ワ
イズの信条に続いて、水沼昭子さんの聖書朗読があっ
た。会長報告では、11/11所沢・東京ひがしクラブの
合同例会の「子供食堂の実情報告」(Zoom)に5名が
参加して、大変参考になったこと(別欄参照)、11/3に
YMCA船橋デポ活動が長年の貢献(小学生を対象とし
た障がい者体験教室)が船橋市から表彰されたこと、
11/20の関東東部リモート懇親会のこと(下段に写真掲
載)、11/21の第3回Y's Night Forumのこと、2023年2
月の第3回東西交流会ではDBC締結(ヘキサゴン)を
実現したいことなどが報告された。小林担当主事から
は、11/6のYMCA50周年記念会報告、3地区YMCAに
よる2022年オンラインによるチャリティーランの紹介、ア
フタースクール、冬季キャンプ、春のキャンプ予定、幼
児お泊り保育、2月のピンクシャツDay(DV防止)などが
報告された。続いての卓話「自分紹介」では、小林和弘
ワイズの大胆な33歳の人生行路(別欄参照)に驚きを感じ
た。次の今後のクラブの活動計画については、子ども食
堂への対応として、先月の講演者・河合さんを中心とし
て、夏見地区で登録作業を進めているが、負担をかけ
ないよう、財政的なサポートなど後方支援に回る。先方
からの要望があれば支援する体制を整えておく。シル
バー体操の持ち方では、シルバーリハビリ体操は、船
橋市にオリジナリティがあり、そのまま利用するには
制限がある。この体操を参考に、遊び心の要素を入
れたワイズ独自の体操を考えたい。また、12月クリ
スマス例会についての話し合いが行われた。その後、ド
ライバーで各自の近況報告、鈴木秀信君の閉会のこと
ば、閉会点鐘で11月例会の幕を閉じた。

(関東東部リモート懇親会参加者)



○×クイズの正解:千葉ウエストの「え」は、全角の「エ」です。

「自分紹介」

小林和弘君



子どもの時からスポーツ好きであり、
体操、水泳と目標を達成するたびに、
スポーツの種類を変えた。中学校時
代には強豪野球クラブに所属し、ダ
ルビッシュ有と対戦した。高校は特
待生として野球留学、その後の思い
がけないバイク事故で入院生活。

YMCA 専門学校でスポーツトレーナーを目指す
が、現実とのギャップに戸惑い、幼児の水泳
教室では慣れない子どもたちと触れあ
う。しかしキャンプの楽しさに魅了さ
れ、東京YMCAに就職し、数々のスポ
ーツのプログラムに従事。その後、同
YMCAを退職した後、2つの会社を
経て、現在の廣田総主事の説得で千
葉YMCAに就職し、現在に至る。数
々の野外キャンプにアフタースク
ールに大活躍している千葉YMCAの
要のスタッフとして、今後の千葉
YMCAを支える存在となっている。
船橋教会附属のシオン幼稚園で体
操も担当されている。すべてを通じ
て目標を達成するとスパッとやめ
て次の目標に向かう潔さを感じられ
た。

所沢・東京ひがしクラブ合同例会に参加

11/11子供食堂を実践・支援している両クラブの報告
会がZoomで行われ、当クラブからも10月の河合さん
の卓話「子供食堂をはじめ」を受けて、河合さん
を含む7名が参加した。東陽町センターの厨房を再
利用して2018年4月に子供食堂を立ち上げた「下町こ
どもダイニング&フードパントリー」支援の東京ひが
しクラブの経緯から、所沢クラブの支援する子供食
堂の6項目のこだわりでは、単に子供に食事を提供
するだけでなく、行政から独立した草の根活動とし
ての心意気などを聞くことが出来た。河合さんも非
常に参考になったこと、船橋市の子供ネットワー
クに設立の届け出をしたことや千葉ウエストから
の参加者から「生々しい体験を有難う」との声も
聴かれた。尚、盛況な例会は30名余の参加者で、
当クラブからは、岡田、長尾、守安、吉崎、高田、
鈴木、(河合)が出席した。



今後の予定

- 1/6(木) 千葉ウエスト 事務例会(Zoom) 20:00～
- 1/8(土) 千葉クラブ例会 18:00～20:00
- 1/15(土) 千葉ウエスト例会 14:00～16:00